

## 防犯委員会が発足

会長に河原さん

昭和四十八年十二月一日付付で、町長の委嘱により、「甘葉町防犯委員会」が発足しました。これは、各種団体の長や学識経験者二十一名で構成され、役員は会長に河原三六氏、副会長に有賀貞吉氏、理事河原さんが選出され、事務局は役場秘書室で担当するることになりました。

## 防犯診断を実施

十二月二十六日、高田警察署と町町の防犯委員会等とで小幡・善徳寺・岡崎・松崎・福島・小川・

白倉・大引・金井・渡辺・原沢、地区の大家二、八二二戸を対象に「防犯診断」を実施されました。

地区	小幡	松崎	福島	新屋	合計
玄関・勝手口の鍵が掛かれない家	75	52	33	138	418
玄関・勝手口の鍵が掛かれない家	82	6	2	126	301
屋外に大事なものが置かれた家	21	49	5	68	181
犯罪や窃盗に利用される家	9	11	9	28	68
自動車のドアが開かない家	188	72	34	368	922
計	375	190	123	713	1491
対象世帯数	493	362	478	637	2010

その結果は、別表のとおりですが、当日各戸を巡回した委員の診断をまとめますと次のとおりです。

- ① 戸締まりは悪化が著しく、給排水管・金庫・工場・官庁が比較的よかつた。
- ② 屋外に大事なものが放置しにやがていっているのが目についた。特に、灯油やガソリンが油桶に満ちた中、二、三箇所が軒下に出し散らしてしまつていたのが目についた。
- ③ 団地に使用されるような危険物や戸外に放置されている状態が多かつた。
- ④ 自動車の鍵を付け放しのものやドアの鍵がしてないものが多かつた。また、自動車に盗難被害の恐れがあるものもありました。

## 中欄 町中

- ⑤ 高田地区は教名一組となり、電灯を照らし、掃除をしながら監視し、自動車のドアなどを相当大きな音を立ててしてしまつた。しかしそれらの物音に気付いて裏に居た人はおらずかです。コッパに入ってきたセビ等を足でこきりつぶす。
- ⑥ すでに「防犯診断」を実施した地区(善徳寺・小川・二日市)は一は、今回の成績は大変よかつたようです。
- ⑦ 高田の隣、自動車のドアのあけ止め、音を立てるのを注意

## 「商工会が表彰」される

町の商工会(銀行支店会長、会員二〇名)では、ききほど高田の商工会連合会・岡崎の労働者商工会が主催した「昭和四十八年度県工務部共済推進賞」で表彰し、人口が第一位の成績をおさめ表彰されました。

同会は、新しい商工会館の建設にとりまじ、積極的な商工会活動を推進し、各方面に大きな成果をあげており、さらに今後の発展が期待されております。

## 養豚農家のみなさんへ……

神奈川県、茨城県において豚の水肥病が発生し、本県への侵入は必至と懸念されます。次の事項を要するよう、種わしいもの発生があった場合には、病豚を隔離し、早急に出すにしてください。

- ★ 水肥病の発生を要する
- ① 発熱、食欲不振、はじまりやがて鼻の出血、口紅、舌の紅(マコッコウ)結核などに

## 電力資源をたいせつに

- ★ だれもいないへやの電気はつけっぱなしにしないようにノ……
- ★ 電気こたつのスイッチは手まめに切りましょう……

## 予読 論議

- ① リクチンの開発についてはその成績が明らかでなく、ワイルスに直接有効な薬品はありません。
- ② 病株との直接接触が感染の主要原因なので、病株の隔離が必要で。

本県性成績ができ、さらにこの水肥病(サイナイイ)、肺炎(ナイカン)、結核(ナイカン)にまで広がら、流行して疫病下ウツツのたまたま流行病となりませ。

② 口紅病(マコッコウ)にまよっています。原因はそれより軽く死にするものは二つありませんが、細菌(特に化膿菌)の二次感染があると重症となり死に至るも高く